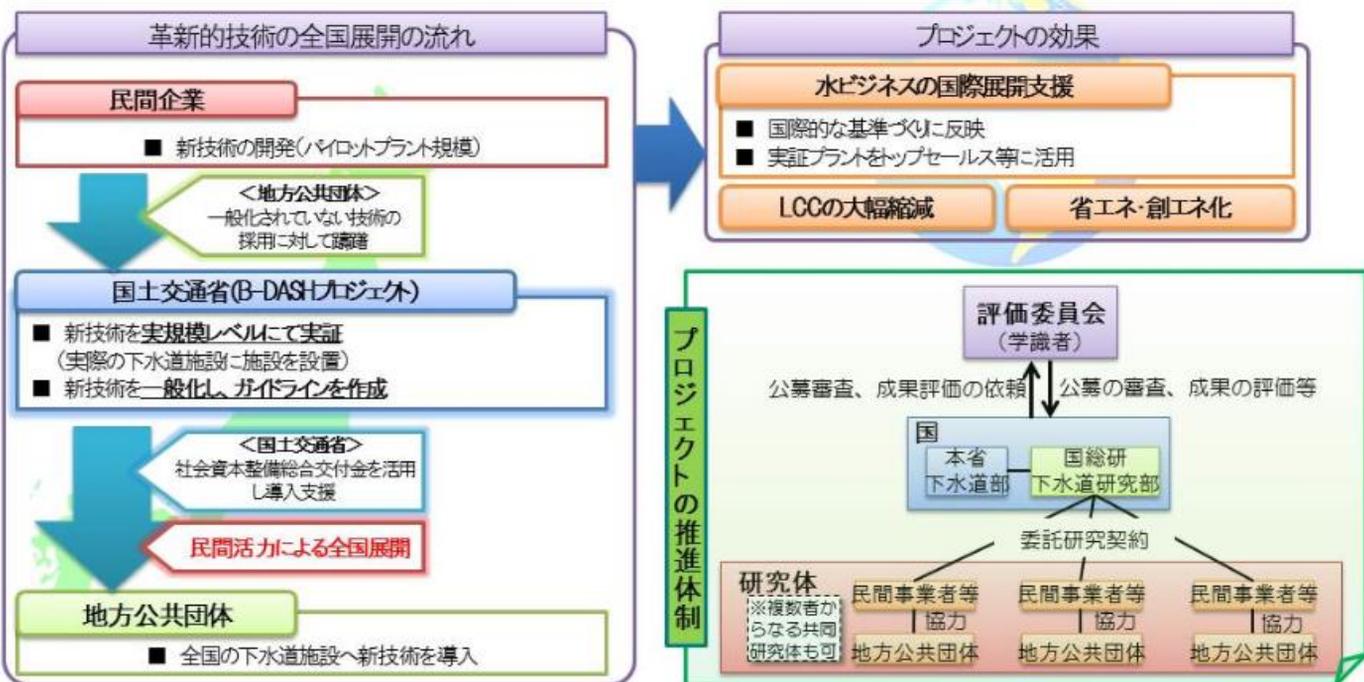


下水道革新的技術実証事業(B-DASHプロジェクト*)の目的と体制

* Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project

- ▶ 下水道における省エネ・創エネ化の推進を加速するためには、低コストで高効率な革新的技術が必要。
- ▶ 特に、革新的なエネルギー利用技術等について、国が主体となって、実規模レベルの施設を設置して技術的な検証を行い、ガイドラインを作成し、民間企業のノウハウや資金を活用しつつ、全国展開。
- ▶ 新技術のノウハウ蓄積や一般化・標準化等を進め、海外普及展開を見据えた水ビジネスの国際競争力強化も推進。



出典：国土交通省 国土技術政策総合研究所 下水処理研究室HP
<http://www.nilim.go.jp/lab/ecg/bdash/bdash.htm>

共同研究実施体制

株式会社大川原製作所

実証設備の設計・製作・設置及び実証運転の実施、実証事業の総括

秦野市

実証フィールドの提供、下水処理施設への適用性検討、既設設備の運転調整および工程管理

関西電力株式会社

ヒートポンプ部分の運転制御方法などへの技術的助言、システム全体の乾燥効率・運転状態の妥当性評価